

課題																															
1	◎平均寿命が男女ともに最下位、がん等生活習慣病による死亡率が高い(令和4年平均寿命・健康寿命・死因別標準化死亡比) ・生活習慣病リスク保有者の割合が高い ・業態別では総合工事業、飲食料品以外の小売業、社会保険・社会福祉・介護事業の血圧、脂質、代謝のリスク保有割合が高い 【Tableau(情報系システム)】 <table><tr><td></td><td>男性</td><td>※()は全国</td><td>女性</td><td>※()は全国</td></tr><tr><td>メタボリスク保有者</td><td>28.2%(24.4%)</td><td>ワースト3位</td><td>8.3%(6.7%)</td><td>ワースト3位</td></tr><tr><td>メタボリスク及びメタボ予備群</td><td>45.8%(43.4%)</td><td>ワースト11位</td><td>15.6%(13.5%)</td><td>ワースト6位</td></tr><tr><td>血圧リスク保有者</td><td>63.2%(55.3%)</td><td>ワースト2位</td><td>44.8%(37.2%)</td><td>ワースト1位</td></tr><tr><td>代謝(血糖)リスク保有者</td><td>26.5%(20.9%)</td><td>ワースト1位</td><td>12.4%(9.5%)</td><td>ワースト2位</td></tr><tr><td>脂質リスク保有者</td><td>38.6%(35.6%)</td><td>ワースト6位</td><td>21.9%(19.2%)</td><td>ワースト4位</td></tr></table> 【2025年スコアリングレポート】		男性	※()は全国	女性	※()は全国	メタボリスク保有者	28.2%(24.4%)	ワースト3位	8.3%(6.7%)	ワースト3位	メタボリスク及びメタボ予備群	45.8%(43.4%)	ワースト11位	15.6%(13.5%)	ワースト6位	血圧リスク保有者	63.2%(55.3%)	ワースト2位	44.8%(37.2%)	ワースト1位	代謝(血糖)リスク保有者	26.5%(20.9%)	ワースト1位	12.4%(9.5%)	ワースト2位	脂質リスク保有者	38.6%(35.6%)	ワースト6位	21.9%(19.2%)	ワースト4位
	男性	※()は全国	女性	※()は全国																											
メタボリスク保有者	28.2%(24.4%)	ワースト3位	8.3%(6.7%)	ワースト3位																											
メタボリスク及びメタボ予備群	45.8%(43.4%)	ワースト11位	15.6%(13.5%)	ワースト6位																											
血圧リスク保有者	63.2%(55.3%)	ワースト2位	44.8%(37.2%)	ワースト1位																											
代謝(血糖)リスク保有者	26.5%(20.9%)	ワースト1位	12.4%(9.5%)	ワースト2位																											
脂質リスク保有者	38.6%(35.6%)	ワースト6位	21.9%(19.2%)	ワースト4位																											
2	◎医療費全体の約1/3が主な生活習慣病であり、割合は全国平均よりも高い ・40歳代から増加し、60歳代には5割を占める ・新生物疾患・循環器系疾患による入院外医療費が全国平均を大きく上回る <table><tr><td>1人当たり医療費</td><td>入院外</td><td>※()は全国</td><td>入院</td><td>※()は全国</td></tr><tr><td>悪性新生物</td><td>13,599円(11,246円)</td><td></td><td>13,353円(11,189円)</td><td></td></tr><tr><td>高血圧症</td><td>10,227円(8,566円)</td><td></td><td>78円(133円)</td><td></td></tr></table> 【支部医療費等分析資料(R6年度)】	1人当たり医療費	入院外	※()は全国	入院	※()は全国	悪性新生物	13,599円(11,246円)		13,353円(11,189円)		高血圧症	10,227円(8,566円)		78円(133円)																
1人当たり医療費	入院外	※()は全国	入院	※()は全国																											
悪性新生物	13,599円(11,246円)		13,353円(11,189円)																												
高血圧症	10,227円(8,566円)		78円(133円)																												
3	◎喫煙者の割合が全国平均を上回る ・男女とも喫煙者割合が高い 男性 46.4%(全国39.7%) 全国ワースト1位、女性 19.9%(全国15.1%) 全国ワースト2位 【2025年度スコアリングレポート】 ・業態別では総合工事業、飲食料品以外の小売業、社会保険・社会福祉・介護事業の喫煙者割合が高い 【Tableau(情報系システム)】																														
4	◎飲酒習慣要改善者の割合が全国平均を上回る ・男女とも飲酒習慣要改善者の割合が高い 男性 22.0.%(全国14.9%)全国ワースト2位、女性 19.7%(全国15.8%)全国ワースト3位 【2025年度スコアリングレポート】																														

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

中期戦略プランを踏まえ、当支部における「支部健康づくり戦略」の構成及び主な取組は以下の通りです。

青森支部健康づくり戦略

I) 戦略目標

コラボヘルス(医療保険者と事業主の協働)推進による「働くことで健康になる」をキーコンセプトとし、第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)に基づき、青森県健康増進計画に掲げる取組等の「地域特性」を反映させた支部健康戦略事業を令和9年度から計画的に展開する。(高血圧対策等に対する職域における健康意識の高まりが波及し地域全体のヘルスリテラシー向上につながる)

II) 戦略概要

- ① SNS等を使った情報発信(ターゲット:事業主、被保険者、青森県民)
- ② 被扶養者に対する生活習慣病予防健診開始と連動させた特定健診受診率向上対策の実施
- ③ 本部策定健康経営推進パッケージと連動するコラボヘルス事業の順次開始(ターゲット:事業主、関係団体)
- ④ 健康保険委員向けコミュニケーションサイト運用と連動させた支部独自事業(研修会開催等含む)の展開

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

《健康の保持・増進》

[個人の特性に応じた支援]

- ・ 働き盛りの40歳代から男女ともに生活習慣病の医療費が増加しているため、若年層から血圧、血糖、喫煙のリスク保有者をターゲットとして重症化予防の取組（情報提供）を行います。
- ・ けんぽアプリの利用拡大に向けた広報を実施し、けんぽアプリを活用した健診案内や予約、受診後の支援を実施します。

[健康経営の推進]

- ・ 健康経営の更なる普及と理解のため、商工団体等と連携した経営者に対する啓発を行います。
- ・ 健康経営実践の働きかけとして、経営層に対しては支部長を中心にアプローチするとともに、保健師等は事業所の健康づくりのフォローを行います。
- ・ 健康保険委員のコミュニケーションサイトや本部提供の健康経営コンテンツを活用し、事業所の健康づくり支援を行います。
- ・ 事業所全体の健康意識醸成を目指し、「働くことで健康になる」をキーコンセプトとしたSNS等の情報発信を行います。

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

〔健診の拡充〕

- 2026（令和8）年度から開始した被保険者に対する若年者への健診や人間ドック健診、2027（令和9）年度から開始する被扶養者に対する健診拡充等を、広報誌やメールマガジン、SNSを活用して訴求し、健診受診者数の増加を目指します。
- 健診機会の拡大のため、健診機関に働きかけて人間ドック健診及び生活習慣病予防健診の受入件数の拡大を図るほか、健診機関への訪問等により新規の健診機関の獲得を目指します。
- 検診車による集合バス健診を効果的に実施するため、受診意欲の向上を目指して開催場所等を検討し、集団健診の実施率向上を図ります。

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

〔特定保健指導の量・質の向上〕

- ・ 2026(令和8)年度から人間ドック健診での特定保健指導の実施を必須化したことや、2027(令和9)年度からの被扶養者への健診拡充等に併せて、健診当日の特定保健指導利用機会の拡大等の取組を進めます。
- ・ 特定保健指導実施率の低い事業所に対し、特定保健指導の重要性について事業所訪問の機会に説明を行い、特定保健指導実施率の向上を図ります。
- ・ 特定保健指導の質の向上を図るべく、保健指導実施機関や直営指導者に対して定期的に研修会や情報交換を行います。

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

〔重症化予防の拡充〕

- 健診の結果、血圧・血糖・脂質の項目で「要治療」「要精密検査」と判定された受診者に対して、本部による一次勧奨後、支部において未だ医療機関を受診しない者に対して医療機関受診に繋げる効果的な二次勧奨を行います。
- 胸部・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん検診の結果に基づく勧奨を行い、がんによる死亡率の低減を目指します。（本部実施）
- 健診の直後は、健康に対する意識が高く医療機関受診の行動変容につながりやすいことから、健診機関と連携し、健診機関で送付する健診結果通知に受診勧奨リーフレットを同封します。

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

[ヘルスリテラシーの向上]

- 健康宣言事業所やリスク保有率の高い業態の事業所に対して、飲酒や喫煙、血圧対策のリーフレットやポスター等を配布するほか、コミュニケーションサイトを活用した情報提供により健康寿命の延伸、平均寿命と健康寿命の差の縮小を目指します。
- 高い自殺死亡率への対策として、青森県産業保健総合支援センターと連携し、研修会等で事業所に対してメンタルヘルス対策に関する情報提供を実施します。
- 糖尿病による死亡率が高く、歯のケアが糖尿病対策にも寄与することから、青森県歯科医師会と連携し、事業所単位での歯科健診事業を実施します。

2. 青森支部 健康づくり戦略（案）

Ⅲ）3年間の主な取組

《良質かつ効率的な医療の推進》

[医療提供体制の確保・充実に向けた取組]

- ・ 青森県地域医療構想や医師確保計画等の策定や取組の推進に積極的に参画の上、意見発信を行い、地域における効果的・効率的な医療提供体制の構築に向けて保険者に期待される役割を果たします。

[医療費の適正化]

- ・ 加入者が質の高い医療を将来にわたり持続可能な形で受けることができるよう、協会が保有する医療や健診、給付等のデータ分析を進め、医療費の適正化に資する取組を進めます。
- ・ バイオ後続品（バイオシミラー）については、データ分析に基づく医療機関への働きかけを通じて使用促進を図ります。
- ・ 地域フォーミュラの導入・運用に向けて、データ分析や他地域の取組状況に関する情報提供等、地域薬剤師会等の地域の医療関係者と連携を図ります。
- ・ OTC類似薬の薬剤自己負担の見直しを踏まえ、関係団体とも連携しながらセルフメディケーションの推進に努めます。